

1. 事業の目的（趣旨・ねらい）

小学校中学年という人間関係の大きな発達段階にある子供たちが、自然の中で共に宿泊体験や自然体験活動を通して、コミュニケーション力を高め、協力してよりよい集団生活を築こうとする態度や、自ら困難なことにもチャレンジし、自分自身を認めようとする心情を育む。

また、「おかやま桃太郎ものがたり～吉備津彦と温羅～」の舞台となっている史跡や施設をめぐるロングウォークなど郷土岡山に関連する活動を通して、郷土岡山を知り、大切にすることを育む。

2. 事業の概要

（1）期日

令和5年8月17日（木）～8月23日（水）6泊7日

（2）参加者

① 募集対象・人数

全日程に参加できる小学校3・4年生 24人

② 参加人数

24人

（3）講師等

鷹取 敏明 氏（吉備の中山を守る会 顧問）

守分 清身 氏（吉備津彦神社 宮司）

笹倉 真衣 氏（吉備津神社）

（4）企画・運営のポイント

- ① 岡山県の育みたい資質能力の一つ「郷土岡山を大切にすることを心」と国立吉備青少年自然の家のキャッチフレーズである「桃太郎のさと 吉備」を絡めた事業運営を心がけた。
- ② WBGTの数値が31.0を超えた場合は、ロングウォークを中止し、バス移動もしくは室内での活動に変更するなど熱中症対策を行った。また、昼間にWBGTの数値が上がることを想定し、早朝から歩くプログラムとした。
- ③ 弓矢づくりは、今後当所の活動プログラムにしていくことを想定し、昨年は職員やボランティアで事前に行っていた部分も参加者が体験できるよう、活動時間を長めに設定した。
- ④ 6日目夜の活動を自分たちで考えて決めたり、保護者に向けての発表の原稿や役割分担を任せたりと、参加者が話し合っ決めて決める場面を多く設定した。

3. 活動の内容等

(1) 日程

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1日目 8/17(木)								受付 開会式	オリエン テーション	昼食 (レストラン)	仲間づくりゲーム		桃太郎体験① (弓矢づくり)	夕飯のついで 夕食 (レストラン)	ふりかえり ルール作り	入浴 (ロッジ)		就寝 (ロッジ)	
2日目 8/18(金)	就寝	起床 清掃	朝のついで 朝食 (レストラン)					桃太郎体験① (弓矢づくり)	昼食 (レストラン)	テント設置			火から起こす きびだんご作り + 野外調理	ふりかえり	シャワー		就寝 (テント)		
3日目 8/19(土)	就寝	起床 清掃 テント撤収	朝食 (レストラン 弁当)					桃太郎体験② (アドベンチャーオリエンテーリング) 昼食(レストラン弁当)	バス移 動	吉備 津彦	バス移 動	テント 設置	ふりかえり	野外調理	入浴 (岡山みやび温泉 大家族の湯)	就寝 準備	就寝 (テント)		
4日目 8/20(日)	就寝	起床 清掃 テント 撤収	朝食 (レスト ラン弁 当)					ロングウォーク① (アドベンチャーオリエンテーリング) 吉備津彦神社～吉備中山～ 吉備津神社～矢喰神社～岡山市立加茂小学校 約10km	移動	昼食 (レストラ ン弁当) (高松公 民館)	ふりかえり	作戦タイ ム(6日目 夜の活動 について)	入浴 (瀬戸大橋温泉 やま幸)	テント 設置	夕食 (レスト ラン弁 当)	就寝 準備	就寝 (テント)		
5日目 8/21(月)	就寝	起床 清掃 テント 撤収	朝食 (レスト ラン弁 当)					ロングウォーク② 岡山市立加茂小学校～矢喰神社～砂川公園 約9km	移動	昼食 (レストラ ン弁当) (高松公 民館)	入浴 (吉備路温泉)	テント 設置	ふりかえり	野外調理	就寝 準備	就寝 (テント)			
6日目 8/22(火)	就寝	起床 清掃 テント 撤収	朝食 (レスト ラン弁 当)					ロングウォーク③ 砂川公園～鬼ノ城～奥坂休憩所 昼食(レストラン弁当) 約9km		休 憩	バス 移動	荷物移動 就寝準備	ふりかえり 発表準備	夕飯のついで 夕食 (レスト ラン)	入浴	みんなで 決めた活動	就寝 (宿泊棟)		
7日目 8/23(水)	就寝	起床 清掃	朝のついで 朝食 (レスト ラン)	移動	ふりかえり 閉会式の発表準備	閉会 式													

(2) 活動の状況



【仲間づくり】



【弓矢づくり①】



【弓矢づくり②】



【火起こし】



【きびだんごづくり】



【アドベンチャーオリエンテーリング①】



【吉備津彦神社講話】



【テント設営】



【野外調理】



【ふりかえり】



【吉備津神社講話】



【作戦タイム】



【野外調理】



【ロングウォーク】



【鬼ノ城】



【班ごとの発表】

4. 成果・課題

(1) 満足度

満足 95%、やや満足 5%

(2) 参加者の声

- ① 最後まで自分でやり抜くことの大切さがわかった。
- ② 岡山のことで初めて知ることが多くて、うれしかった。行く前は不安があったけど、みんなと仲良くできたし、規則正しい生活もできて良かった。
- ③ ロングウォークがきつかったけど、最後まであきらめずに歩けたことがうれしかった。鬼ノ城に行って、うらや吉備津彦のことをいっぱい知れて勉強になった。

(3) 成果

- ① 毎日個人や班ごとのふりかえりの時間を設けたことで、それぞれの活動に目標をもって取り組む様子が見られた。はじめは職員やボランティアが進めていたが、日が経つにつれ、子どもたちだけで意見を聞いて話し合いができていた。
- ② 火起こしではなかなか火がつかず苦戦したが、着火ライターなどを使うという選択をせず、最後まで諦めずに自分たちで火をつける様子が見られた。
- ③ 保護者の前の発表の際には、発表の原稿や役割分担などを子どもたちに任せたが、班ごとに協力し、1週間で頑張ったことなどをしっかりと発表でき、保護者にも成果として見せることができた。

(4) 今後の課題

熱中症対策で昼間に屋外での活動をすることが難しいため、何を目的にするのかははっきりさせた上で活動プログラムを再検討する必要がある。

担当：企画指導専門職付 角田 怜那